



つうしん スマイル通信

こころからあなたへ



特定非営利活動法人



はっこうもと とくていひ えいりかつどうほうじん

発行元：特定非営利活動法人 こころ

住所：〒428-0007 静岡県島田市島581番地の14

連絡先：TEL：0547-46-5561 FAX：0547-46-5566

みな
皆さん、こんにちは!!

うめ つぼみ ふく はじ
梅の蕾は膨らみ始めましたが、
まだまだ寒い日が続いていますね。

みな
皆さんは、いかがお過ごしですか？

つうしんだい ごう とど
ピア通信第3号をお届けします。

こんかい み だんご まんざい
今回も、見どころ満載ですので、

ぜひご覧ください。

いちどう
ピアスタッフ一同

かつどうほうこく ねん がつ がつ
～活動報告(2019年11月～12月)～

がつけしよん げしよん ふじえだすんぶひょういん やいづひょういん
・11月初旬～下旬にかけて藤枝駿府病院、焼津病院にて、
にゅういんちゆう なかま しよくいん む いんないけんしゅう おこな
入院中の仲間、職員さんそれぞれに向けた院内研修を行いました。(詳しくは裏面へ…)

がつ どうぶちく おこな
・11月に東部地区で行われたピアサポーターフォローアップ
けんしゅう じっせんほうこく
研修で、実践報告をしました。

がつ し だはいばらけんいき おこな ようせいけんしゅうかい
・12月に志太榛原圏域で行われた、ピアサポーター養成研修会
じっせんほうこく はっぴよう
で実践報告、リカバリーストーリーの発表をしました。

がつ にち おこな しずおかけんせいしんほけん ふくししきょうかい けんしゅう
・12月25日に行われた静岡県精神保健福祉士協会の研修に
おいて、ピアスタッフ2名がリカバリーストーリーの発表を
しました。

ちいきいこうしえん りようちゆう なかま とも しゅうろうけいぞくしえん がたじぎょうしょ
・地域移行支援を利用中の仲間と共に、就労継続支援B型事業所
でむ いっしょ さぎょう おこな
に出向いて、一緒に作業を行いました。



～ピアの合言葉～

しょうがいしゃ ちいき あ まえ
「障害者も地域で当たり前
に暮らせるように」

しょうかい
メンバー紹介
りめ かた
2人目はこの方!!

ピアサポート
ってなに？

ピアってなに？

ピアスタッフ
ってなに？

き
気になるあなたは、ピアスタッフ
にお尋ね下さい。



くぼた なつこ
久保田夏子です。
わたし
私は、話すのが得意ではないけど、
いま
今ここに居られるのは何故だろう？
ななかま
きっと、仲間のピアサポーターが助
けてくれているからだろう。
ねが
これからもよろしくお願ひします。

こんかい がつ おこな いんないけんしゅう しょうかい
今回は11月に行われた『院内研修』についてご紹介いたします。

いんないけんしゅう 院内研修について

ちいきこうしえんめざ
地域移行支援で目指すこと!!
せいしんかびょういん たいいん ちいき
精神科病院を退院し、地域で
じぶんらしく暮らし続けられるように



いんないけんしゅう し だはいほらけんいきない せいしんかびょういん ふじえだすんぶびょういん やいづびょういん にゅういんちゅう なかま
院内研修とは、志太榛原圏域内の精神科病院（藤枝駿府病院、焼津病院）で、入院中の仲間と
せいしんかびょういん いりょうかんけいしゃ たち む おこな ちいきいこうしえん ねんなつごうさんしょう
精神科病院の医療関係者さん達、それぞれに向けて行う、地域移行支援（2019年夏号参照）を
知ってもらうための研修です。応援チーム（医療、行政、福祉等）や仲間に、ピアスタッフの存在
を知ってもらい、精神症状があっても地域で暮らせるというメッセージを送りました。
ピアスタッフが実際に地域移行支援に携わった事例紹介や、活動状況の報告を行った後、
グループワークでお互いにコミュニケーションをとりました。

なかま いろ かのうせい
仲間の色々な可能性を
感じることが出来ました!!

いろ ひと はなし
色々な人と話が
出来て楽しかった!!

きんちよう
緊張が“いっぱい” “いっぱい”
でも、頑張ったことに意味が
ある。これからも頑張ります。

わたし ぞんざい
私たちの存在を
知ってもらえて
よかったです。

けんしゅう おこな
研修を行ってみて
おも こと かん こと
思った事、感じた事

こんかい リーダーを任せま
したが皆と協力して内容の濃
い研修が出来たと思います。
大満足でした!!

さんか
参加した
職員さんの感想



なんど しっぱい
何度でも失敗してもいいんだよ!
ダメ・なんかじゃ・ないよ!

さんか
参加した
仲間の感想

- このような研修でないと、ピアスタッフの活動を知ることが出来ないの、聞いてよかった。
- ピアスタッフと自然な会話が出来た。
- ピアスタッフの存在がとても大きく、重要であると感じた。

- 自分も自分らしく生きてみたいです。
- 対等な立場で話が出来ました。嬉しかった、楽しかった、面白かった。
- 安全で楽しい地域での暮らしが出来るとかな、と思いました。

どうしていいのかわからない
どうしても
そう思えない
これで良いと自分自身が
とても不安で仕方がない
みんなと同じでない
一般常識の中にいないと
誰でも褒められると
本当に嬉しいものですが
いっほんじょうしき なか
誰でも褒められると
不意の顔
亀山

～編集後記～
だいごう はつごう
第3号の発行にあたり、今回は院内研修をメインに
編集をしましたが、ピアスタッフのみんなや職員さん、
なかま かんそう き あらた いんないけんしゅう おこな ほんとう
仲間の感想を聞き改めて院内研修を行って本当に
良かったと感じました。この通信を通じて、今後
参加者が増えてほしいです。

こんかい はつごうせきにんしゃ かとう
今回の発行責任者 加藤
じかい
次回は
Valentine's Day Love
な ころ よてい
カエルが鳴く頃を予定しています



